

2024年度 第1回 WEBアンケート 調査報告書

1 「身近な水環境・生物多様性の保全」

環境局環境保全部環境保全課

2 「河川を活用したまちづくり」

都市局都市政策課

3 「ウェルビーイング」

総合政策局未来都市戦略部スマートシティ推進課

4 「高齢者等のごみ出し」

保健福祉局高齢障害部高齢福祉課

総合政策局市長公室広報広聴課

目次

WEBアンケート調査結果

	ページ
・ 概要 1
・ 身近な水環境・生物多様性の保全 2
・ 河川を活用したまちづくり 5
・ ウェルビーイング 8
・ 高齢者等のごみ出し 11
・ その他 13

回答者属性

回答者数	1,406人
------	--------

性別		
男性	665	47.3%
女性	695	49.4%
その他	10	0.7%
未回答	36	2.6%

職業		
会社員	429	30.5%
自営・自由業	66	4.7%
パート・アルバイト	252	17.9%
公務員	70	5.0%
学生	45	3.2%
専業主婦・主夫	234	16.6%
無職	269	19.1%
その他	41	2.9%

年代		
10代以下	28	2.0%
20代	50	3.6%
30代	139	9.9%
40代	220	15.6%
50代	406	28.9%
60代	298	21.2%
70代以上	265	18.8%

居住区		
中央区	240	17.1%
花見川区	213	15.1%
稲毛区	246	17.5%
若葉区	98	7.0%
緑区	182	12.9%
美浜区	371	26.4%
市内在勤・在学	56	4.0%

2024年度 第1回

調査名	「身近な水環境・生物多様性の保全」「河川を活用したまちづくり」「ウェルビーイング」「高齢者等のごみ出し」
調査期間	2024年4月1日(月)午前9時～4月10日(水)午後5時

概要:

<p>1「身近な水環境・生物多様性の保全」 身近な水環境※1や、生物多様性※2に対する意識や考え方等をお聞かせいただき、「千葉市水環境・生物多様性保全計画」の進捗状況を把握する指標の一つとして活用させていただきます。 ※1 水量・水質・水生生物・水辺地などの要素から構成されている環境の状態。河川や海、谷津田など。 ※2 全ての生物の間に違いがあること。具体的には次の3つのレベルがある。 生態系の多様性: 森林や谷津田、河川などいろいろなタイプの生態系が存在すること。 種の多様性: 人も含め、動物や植物など色々な生き物(種)が生息・生育していること。 遺伝子の多様性: 同じ種でも異なる遺伝子を持っていて姿や形などが異なっていること。</p> <p>2「河川を活用したまちづくり」 千葉市内の「河川」とその周辺の「まち」を含めた空間(以下、「かわまち空間」という。)に関する認知度とイメージ、求める役割などをお聞かせいただき、今後、安全に配慮しながらも水辺を活用し、良好なかわまち空間を創出していくための施策・事業を検討する際の参考とさせていただきます。</p> <p>3「ウェルビーイング」 心も身体も社会的にも「満たされた状態」、暮らしやすさや心の豊かさなどを表す「ウェルビーイング」という言葉に対して、国内外から注目が高まっています。 この「ウェルビーイング」を可視化する指標として、「ウェルビーイング指標」が開発されており、千葉市でも市民の皆様のウェルビーイングを向上するまちづくりを進めるため、同指標の活用を検討しています。 「ウェルビーイング」に関する認知度などについてお聞かせいただき、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p> <p>4「高齢者等のごみ出し」 ごみ出しが困難な高齢者や障害者世帯などの現状について確認させていただき、現制度の改善などに向けた参考とさせていただきます。</p>
--

参考URL

https://www.city.chiba.jp/kankyo/kankyohozen/hozen/mizu_seibututayousei_keikaku.html
https://www.city.chiba.jp/toshi/seisaku/
https://www.sci-japan.or.jp/vc-files/images/LWC/guidebook_v2023-01.pdf
https://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/koreishogai/korei/gomidashishienhojokin.html

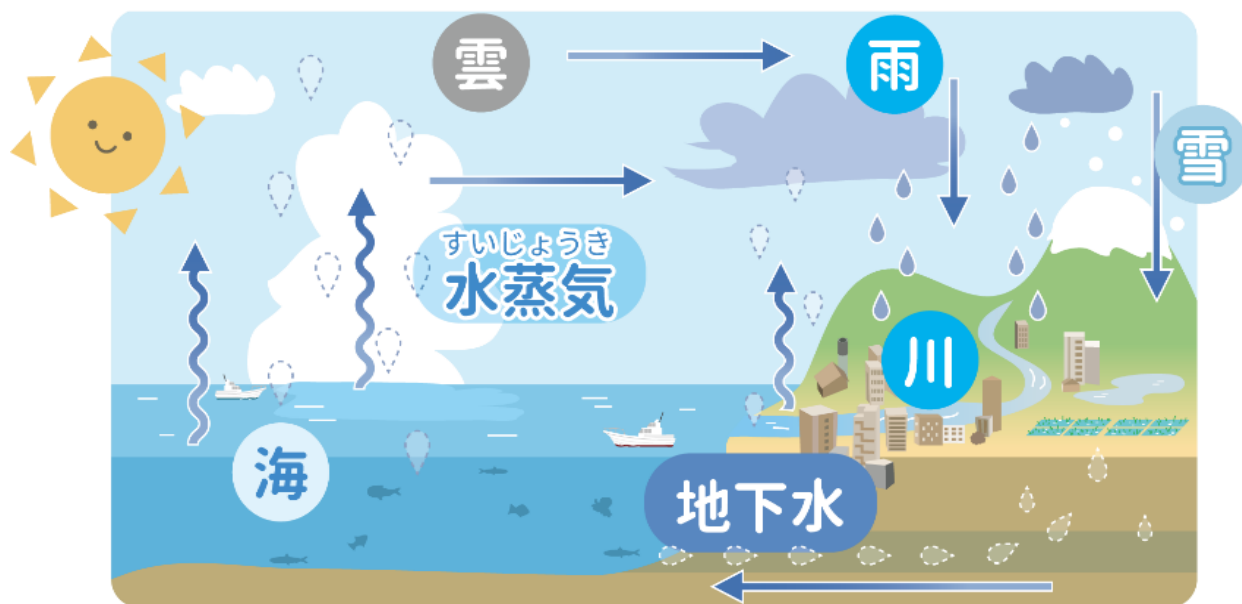
- Q1: はじめに、「身近な水環境・生物多様性の保全」についてお聞きします。
「水環境※1」とは、「水量」、「水質」、「水生生物」、「水辺地」の要素から成り立っていますが、この4要素の言葉の意味を知っていましたか。
※1 水量・水質・水生生物・水辺地などの要素から構成されている環境の状態。河川や海、谷津田など。
[選択肢補足]
※2 台地・丘陵地との間の浅い谷で、湧水を利用して営まれる水田のこと。

(いくつでも)(入力必須)	[n=1,406]	
河川や海などの「水質」であることを知っていた	615	43.7%
河川や海などにすむ「水生生物」であることを知っていた	474	33.7%
河川や地下水などの「水量」であることを知っていた	317	22.5%
河川や海、谷津田※2などの「水辺地」であることを知っていた	290	20.6%
上記のような意味は知らないが、言葉は聞いたことがあった	428	30.4%
言葉を聞いたことがない	299	21.3%

- Q2: 本市で一番身近に(親しみを)感じる「水環境」は何ですか。

(いくつでも)(入力必須)	[n=1,406]	
いなげの浜	680	48.4%
花見川	647	46.0%
千葉港	477	33.9%
幕張の浜	472	33.6%
検見川の浜	411	29.2%
都川	240	17.1%
公園の池や水路	199	14.2%
草野水路	156	11.1%
村田川	125	8.9%
谷津田	118	8.4%
葎川	107	7.6%
蘇我地区の海辺	104	7.4%
浜田川	91	6.5%
生実川	85	6.0%
坂月川	66	4.7%
支川都川	65	4.6%
湧き水	33	2.3%
鹿島川	29	2.1%
浜野川	29	2.1%
勝田川	11	0.8%
その他	12	0.9%
特になし	102	7.3%

- Q3-1: 次の画像をご覧ください。これは「水循環※3」のイメージ画像です。水環境を保全していくことは、水循環の維持や回復につながります。
 ※3 地表、海面から蒸発した水蒸気が、上空で雲となり、雨となって地表に降り注ぎ、地表にしみ込んで地下水となったり、川を流れて海に至るというような、水の一連のサイクルのこと。



- Q3-2: 「水循環」という言葉の意味を知っていましたか。

(1つだけ)(入力必須)	[n=1,406]	
言葉の意味を知っていた	764	54.3%
意味は知らないが、言葉は聞いたことがあった	393	28.0%
聞いたことがない	249	17.7%

- Q4: 水は、生き物の生息・生育には欠かせない生命の源であり、「生物多様性※4」とも関わりの深いものですが、「生物多様性」という言葉の意味を知っていましたか。
 ※4 全ての生物の間に違いがあること。具体的には次の3つのレベルがある。
 生態系の多様性: 森林や谷津田、河川などいろいろなタイプの生態系が存在すること。
 種の多様性: 人も含め、動物や植物など色々な生き物(種)が生息・生育していること。
 遺伝子の多様性: 同じ種でも異なる遺伝子を持っていて姿や形などが異なっていること。

(いくつでも)(入力必須)	[n=1,406]	
生態系の多様性であることを知っていた	726	51.6%
種の多様性であることを知っていた	441	31.4%
遺伝子の多様性であることを知っていた	196	13.9%
上記のような意味は知らないが、言葉は聞いたことがあった	385	27.4%
言葉を聞いたことがない	209	14.9%

Q5: 次の取組みは生物多様性を守ることに繋がりますが、現在あなたが実践している取組みを教えてください。

(いくつでも)(入力必須)

[n=1,406]

地産地消を心がけ、地域の食材や旬のものを選んで食べている	752	53.5%
エコラベルなどが付いた環境に優しい商品を選んで買っている	393	28.0%
自然観察会などのイベントや動物園・植物園などで、自然や生き物にふれあっている	247	17.6%
自然の素晴らしさや季節の移ろいを感じて、写真や絵、文章などで伝えている	199	14.2%
生き物や自然、人や文化とのつながりを守るため、地域や全国の活動に参加している	84	6.0%
その他	31	2.2%
特にない	364	25.9%

Q6: 水環境や生物多様性に関する問題で、気になることは何ですか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=1,406]

河川が汚れている	671	47.7%
雨の時に道路冠水や、宅地に大きな水たまりができる	632	45.0%
外来生物の増加	625	44.5%
廃棄物や有害物質による、水や空気・土壌の汚染	570	40.5%
海が汚れている	559	39.8%
地球温暖化による、生き物の生息・生育環境の悪化	515	36.6%
森林伐採や水辺の埋立により、生き物のすみかが減っている	415	29.5%
里山・谷津田・樹林などの管理不足、耕作放棄地の増加	324	23.0%
水辺に親しむことができる機会・場所が少ない	308	21.9%
水環境に関する情報・知る機会が少ない	262	18.6%
生物多様性に親しむことができる機会・場所が少ない	178	12.7%
生物多様性に関する情報・知る機会が少ない	145	10.3%
野生生物の乱獲等により、生き物が減っている	129	9.2%
地下水・湧水が汚れている	120	8.5%
地下水・湧水の量が少ない	105	7.5%
その他()※50字以内	19	1.4%
特にない	62	4.4%

Q7: 千葉市では、水環境や生物多様性を守る取組みとして、次のことを市民協働で行っています。現在あなたが参加している、または今後参加してみたいと思う取組みを教えてください。
[選択肢補足]

※5 身の回りの生き物をスマートフォンで撮影し、ちばレポ(My City Report)アプリにて投稿。後日、市から種名の確認結果が送付される仕組み。

※6 市長からの委嘱をうけ、河川又は海域における生き物調査や水質調査、環境美化などの実践活動を実施するとともに、地域住民主体の活動を促す。

※7 絶滅危惧種であり、市の鳥に指定されたコアジサシを保護するため、検見川の浜において、砂れき地の清掃や草刈りなどの管理やロープ柵設置などを行っている。

(いくつでも)(入力必須)

[n=1,406]

スマートフォンを活用した身近な生き物調査への参加※5	386	27.5%
谷津田での自然観察会への参加	242	17.2%
谷津田の生き物調査(動植物、鳥類やホタルなど)	228	16.2%
谷津田の自然環境の保全活動(田んぼづくりや森林整備)	178	12.7%
水辺サポーター活動※6	109	7.8%
市の鳥コアジサシ営巣地の整備※7	94	6.7%
その他()※50字以内	15	1.1%
特にない	587	41.7%

Q8: 次に、「河川を活用したまちづくり」についてお聞きします。
千葉市内の河川で知っているところはありますか。

(いくつでも)(入力必須)	[n=1,406]	
花見川	1,016	72.3%
都川	645	45.9%
葭川	433	30.8%
村田川	386	27.5%
坂月川	196	13.9%
支川都川	117	8.3%
鹿島川	101	7.2%
その他	28	2.0%
1つも知らない →Q15へ	142	10.1%

Q9: この1年以内に、千葉市内のかわまち空間※8で行ったところはありますか。
※8 千葉市内の「河川」とその周辺の「まち」を含めた空間のこと。

(いくつでも)(入力必須)	[n=1,406]	
花見川	529	37.6%
都川	247	17.6%
葭川	160	11.4%
村田川	95	6.8%
支川都川	58	4.1%
坂月川	56	4.0%
鹿島川	21	1.5%
その他	19	1.4%
1つも行っていない →Q11へ	521	37.1%

Q10: どのようなことをして過ごしましたか。

(いくつでも)(入力必須)	[n=1,406]	
散策	619	44.0%
ジョギング・サイクリング	201	14.3%
自然や水生生物の観察	116	8.3%
イベントや伝統行事	29	2.1%
釣り	27	1.9%
水遊び	19	1.4%
野球・テニスなどのスポーツ	13	0.9%
キャンプ・ピクニック	8	0.6%
カヤックなどの水上スポーツ	6	0.4%
その他()※50字以内	22	1.6%

Q11: あなたは都川(坂月川、支川都川、葭川等の支川を含む)を魅力的に感じていますか。
「はい」の場合、どのようなところに魅力を感じているか理由もあわせて教えてください。

(「はい」は最大3つまで)(入力必須)	[n=1,406]	
はい(散策ができる)	267	19.0%
はい(気持ちが良い、開放感がある)	148	10.5%
はい(気軽に河川沿いに行くことができる)	127	9.0%
はい(自然が豊か)	115	8.2%
はい(風景が美しい)	87	6.2%
はい(公園等の空間が豊富)	72	5.1%
はい(ベンチ等休憩できる場所がある)	48	3.4%
はい(水がきれい)	40	2.8%
はい(祭りなどの行事がある)	17	1.2%
はい(飲食店がある)	15	1.1%
はい(生き物が豊か)	11	0.8%
はい(水遊びや釣りができる)	5	0.4%
はい(カヌーなどの水上スポーツができる)	3	0.2%
いいえ(都川を知らないを含む)	720	51.2%

Q12: あなたは花見川を魅力的に感じていますか。
「はい」の場合、どのようなところに魅力を感じているか理由を教えてください。

(「はい」は最大3つまで)(入力必須)	[n=1,406]	
はい(散策ができる)	450	32.0%
はい(気持ちが良い、開放感がある)	288	20.5%
はい(気軽に河川沿いに行くことができる)	268	19.1%
はい(自然が豊か)	227	16.1%
はい(風景が美しい)	217	15.4%
はい(公園等の空間が豊富)	141	10.0%
はい(ベンチ等休憩できる場所がある)	51	3.6%
はい(水がきれい)	37	2.6%
はい(水遊びや釣りができる)	30	2.1%
はい(生き物が豊か)	23	1.6%
はい(カヌーなどの水上スポーツができる)	12	0.9%
はい(祭りなどの行事がある)	8	0.6%
はい(飲食店がある)	3	0.2%
いいえ(花見川を知らないを含む)	386	27.5%

Q13: あなたは鹿島川を魅力的に感じていますか。
「はい」の場合、どのようなところに魅力を感じているか理由を教えてください。

(「はい」は最大3つ)(入力必須) [n=1,406]

はい(自然が豊か)	66	4.7%
はい(風景が美しい)	45	3.2%
はい(気持ちがよい、開放感がある)	41	2.9%
はい(水がきれい)	28	2.0%
はい(散策ができる)	27	1.9%
はい(気軽に河川沿いに行くことができる)	17	1.2%
はい(生き物が豊か)	10	0.7%
はい(公園等の空間が豊富)	9	0.6%
はい(水遊びや釣りができる)	8	0.6%
はい(ベンチ等休憩できる場所がある)	6	0.4%
はい(飲食店がある)	4	0.3%
はい(カヌーなどの水上スポーツができる)	3	0.2%
はい(祭りなどの行事がある)	2	0.1%
いいえ(鹿島川を知らないを含む)	1,104	78.5%

Q14: (Q11～Q13のうち1つでも「いいえ」と回答した方)
主にどのようになれば千葉市のかわまち空間は魅力的になるとおもいますか。

(最大3つまで)(入力必須) [n=1,128]

水がきれい	508	45.0%
散策ができる	462	41.0%
風景が美しい	329	29.2%
気軽に河川沿いに行くことができる	271	24.0%
自然が豊か	251	22.3%
公園等の空間が豊富	226	20.0%
気持ちがよい、開放感がある	211	18.7%
ベンチ等休憩できる場所がある	203	18.0%
生き物が豊か	101	9.0%
祭りなどの行事がある	83	7.4%
水遊びや釣りができる	66	5.9%
飲食店がある	54	4.8%
カヌーなどの水上スポーツができる	20	1.8%
その他()※50字以内	48	4.3%

Q15: 近年、河川流域等のボランティア活動を通じての地域住民による交流や、連携活動など、河川及び周辺環境に関する様々な活動が行われています。このような活動に参加したいですか。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,406]

参加したい	113	8.0%
どちらかといえば参加したい	590	42.0%
どちらかといえば参加したくない	459	32.6%
参加したくない	244	17.4%

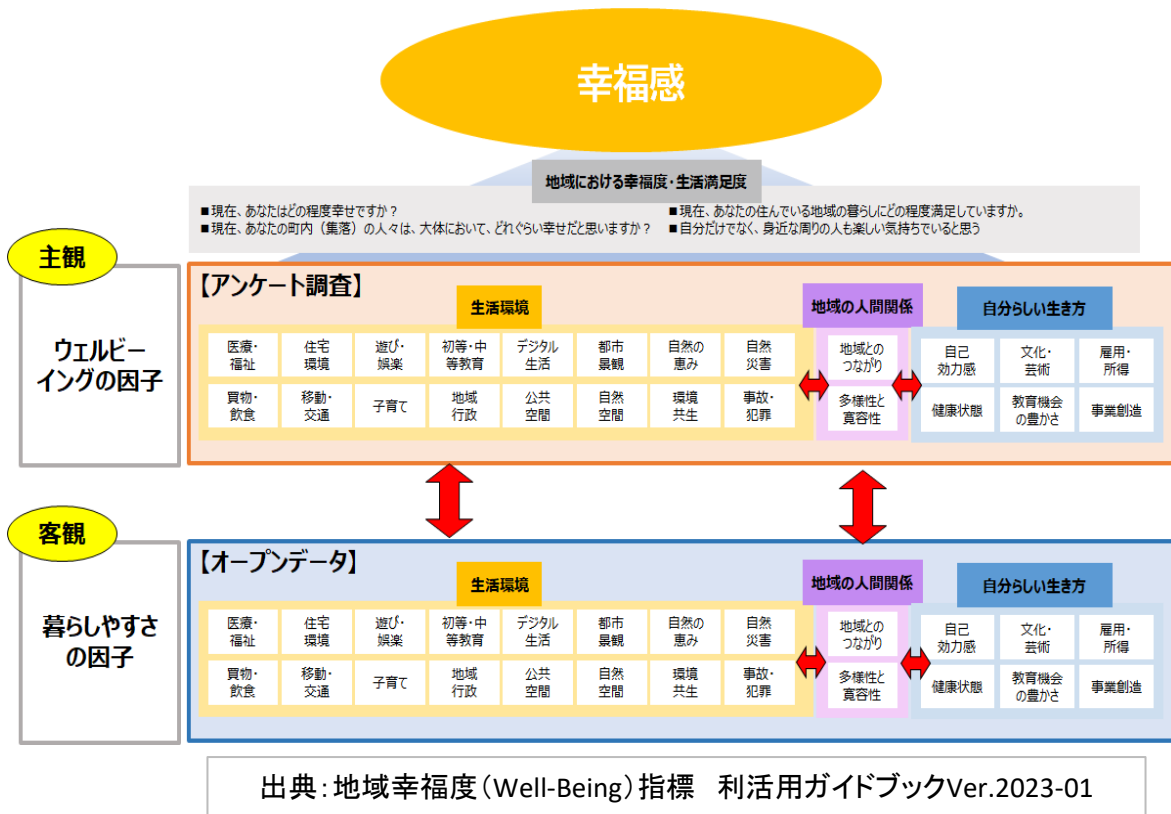
Q16: 次に、「ウェルビーイング」についてお聞きします。
あなたは「ウェルビーイング」という言葉を聞いたことがありましたか。

(1つだけ)(入力必須)	[n=1,406]	
ある(意味も知っていた)	314	22.3%
ある(意味は知らなかった)	312	22.2%
ない	780	55.5%

Q17: あなたは「ウェルビーイング指標」という言葉を聞いたことがありましたか。

(1つだけ)(入力必須)	[n=1,406]	
ある(意味も知っていた)	112	8.0%
ある(意味は知らなかった)	188	13.4%
ない	1,106	78.7%

Q18-1: 下記の表をご覧ください。「ウェルビーイング指標」は“生活環境”、“地域の人間関係”、“自分らしい生き方”に関する24のカテゴリから構成されています。24のカテゴリごとに市民の方のアンケート回答により構成される主観指標と各種データから構成される客観指標があります。
「ウェルビーイング指標」は地域ごとの特徴把握や、目指すべき地域の在り方を検討するために利用することができます。



Q18-2: この「ウェルビーイング指標」を用いて、仮説立案、証拠に基づく政策立案や評価(EBPM)へ活用することが国により推進されています。この取り組みについてどのように思いますか。

(1つだけ)(入力必須)	[n=1,406]	
政策立案等に活用すべきだと思う	684	48.6%
どちらともいえない	665	47.3%
政策立案等に活用すべきとは思わない	57	4.1%

Q19: あなたにとってウェルビーイングを高める要素は主に何だと思いますか。

(最大3つまで)(入力必須)	[n=1,406]	
医療・福祉の充実	719	51.1%
住宅環境の充実	333	23.7%
移動・交通の充実	323	23.0%
買物・飲食の充実	293	20.8%
子育てに関する取組みの充実	246	17.5%
自然景観の充実	191	13.6%
自然災害に関する取組みの充実	166	11.8%
事故・犯罪に関する取組みの充実	156	11.1%
健康状態に関する取組みの充実	141	10.0%
都市環境の充実	126	9.0%
環境共生の充実	110	7.8%
雇用・所得に関する取組みの充実	103	7.3%
公共空間の充実	98	7.0%
遊び・娯楽の充実	91	6.5%
地域行政に関する取組みの充実	85	6.0%
文化・芸術の充実	81	5.8%
初等・中等教育に関する取組みの充実	75	5.3%
自然の恵みの充実	74	5.3%
デジタル生活に関する取組みの充実	71	5.0%
地域とのつながりに関する取組みの充実	66	4.7%
多様性と寛容性に関する取組みの充実	54	3.8%
教育機会の豊かさに関する取組みの充実	52	3.7%
事業創造に関する取組みの充実	23	1.6%
自己効力感に関する取組みの充実	18	1.3%

Q20: 市が「ウェルビーイング指標」を今後のまちづくりに活用していくにあたり、市民の皆様とどのような情報共有が有効だと思いますか。

(いくつでも)(入力必須)	[n=1,406]	
市政だより	1,003	71.3%
ウェブサイト等での情報発信	475	33.8%
市ホームページ	468	33.3%
ワークショップ(参加型の研修)	389	27.7%
SNS(LINE、X(旧Twitter)、Facebookなど)	367	26.1%
チラシ、ポスター	307	21.8%
講座(聴講中心の研修)	290	20.6%
テレビ、ラジオ	219	15.6%
新聞、雑誌	218	15.5%
動画(YouTubeなど)	192	13.7%
その他()※30字以内	10	0.7%

Q21: 現在、あなたはどの程度幸せですか。
「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,406]

10点	94	6.7%
9点	172	12.2%
8点	455	32.4%
7点	303	21.6%
6点	133	9.5%
5点	141	10.0%
4点	37	2.6%
3点	35	2.5%
2点	12	0.9%
1点	11	0.8%
0点	13	0.9%

- Q22: 次に、「高齢者等のごみ出し」についてお聞きします。
 あなたの世帯または身近な世帯において、高齢・障害などが原因で日頃のごみ出し※9が困難な状態にありますか。
 ※9 引っ越しや大掃除、庭木のせん定などで一時的に多量に出たごみや粗大ごみは含まない。

(1つだけ)(入力必須)	[n=1,406]	
はい(自分の世帯及び身近な世帯)	71	5.0%
はい(自分の世帯)	51	3.6%
はい(身近な世帯)	117	8.3%
いいえ→Q27へ	1,167	83.0%

- Q23: (Q22で「はい」と回答した方)
 その方はごみ出しに係る作業はどこまで行うことができますか。世帯に複数人いる場合は、主にごみ出しに関する作業をする方についてお答えください。

(いくつでも)(入力必須)	[n=239]	
ごみの分別ができる	144	60.3%
ごみの分別後指定袋に入れることができる	139	58.2%
ごみが軽量であればごみ出しをすることができる	123	51.5%
体調が良い日はごみ出しをすることができる	81	33.9%
天気の良い日はごみ出しをすることができる	79	33.1%
上記のことは1つもできない	17	7.1%
その他()※100字以内	5	2.1%

- Q24: 本市では高齢者、障害者等のごみ出しを支援する団体(町内自治会、老人クラブ、マンション管理組合など)に対して補助金(1,000円/月/世帯)を交付する制度があります。この制度を利用して活動するごみ出し支援団体を知っていましたか。

(1つだけ)(入力必須)	[n=239]	
知っていた(現在、利用している) →Q28へ	14	5.9%
知っていた(以前利用したことがあるが、現在は利用していない)	13	5.4%
知っていた(利用したことはない)	43	18.0%
知らなかった →Q26へ	169	70.7%

- Q25: (Q24で「知っていた(以前利用したことがあるが、現在は利用していない)」「知っていた(利用したことはない)」と回答した方)
利用していない主な理由はなんですか。

(最大3つまで)(入力必須)

[n=56]

ごみ出し支援団体は存在しているが、なるべく自分で対応している	18	32.1%
住んでいる地区にごみ出し支援団体があるか知らない	17	30.4%
住んでいる地区でごみ出し支援団体が存在しない	13	23.2%
ごみ出し支援団体は存在しているが、頼み方がわからない	9	16.1%
ごみ出し支援団体は存在しているが、制度の対象者ではない	9	16.1%
ごみ出し支援団体は存在しているが、費用が高い	6	10.7%
ごみ出し支援団体は存在しているが、別の支援を使用している	4	7.1%
その他	4	7.1%

- Q26: (Q24で「知っていた(現在、利用している)以外と回答した方)
ごみ出しが困難な世帯の方は主にどなたの支援でごみ出しを行っていますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=225]

親族	100	44.4%
知人・友人	33	14.7%
町内自治会	17	7.6%
介護ヘルパー	11	4.9%
ボランティア	9	4.0%
その他有料サービス	3	1.3%
頼める人が誰もいない	52	23.1%

→Q28へ

- Q27: (Q22で「いいえ」と回答した方)
本市では高齢者、障害者等のごみ出しを支援する団体(町内自治会、老人クラブ、マンション管理組合など)に対して補助金(1,000円/月/世帯)を交付する制度があります。この制度を利用して活動するごみ出し支援団体を知っていましたか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,167]

知っていた	113	9.7%
知らなかった	1,054	90.3%

- Q28: 高齢者、障害者等のごみ出しに関する困りごとはありますか。また、今困っていない方は将来困るかもしれないと思うことはありますか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=1,406]

ごみステーション(集積所)までの持込み	532	37.8%
ごみ袋が重たい	370	26.3%
ごみの分別が大変	297	21.1%
収集時間に間に合わせるのが難しい	224	15.9%
収集日までの家の中での保管場所	215	15.3%
収集日の管理が難しい(忘れやすい)	209	14.9%
困りごとは特にない	518	36.8%
その他()※100字以内	51	3.6%

その他

Q6: 水環境や生物多様性に関する問題で、気になることは何ですか。

【その他 主な意見（19件）】

・ 各河川橋のところで釣りをしている人がいて、通行の危険もあるが釣り針や釣り糸などのゴミを河に流している。
・ トラックの違法駐車に伴うポイ捨てが多く、ネズミの大量発生、ゴミの腐敗からの水質汚染が大変気になる。
・ 浜田川近辺の水路には水鳥や魚が多くみられるが、水底には色々な投棄物が放置され生態系に悪影響がある。
・ 支川都川、坂月川の河川管理用道路が自転車道として使えるが、舗装の荒れ、草の繁茂等で利用しにくい。
・ 千葉みなと公園の池がひどいです！ヘドロのようで、鯉がヘドロの下を泳いでかわいそうです！
・ 千葉市においては産廃処理場の監視・管理が十分でない。水源地に認可すべきでない。
・ 干潟や自然川岸が少なく自然による浄化。生物の生育に影響を与えている。
・ 東日本大震災以降、立ち入り区域が増えて接することができない事がある。
・ 在来ではないメダカ等を川に流したりする事による遺伝子汚染。
・ 新しい家が建つ度豊かな庭がコンクリートで埋められること。
・ 水環境を守る取り組みが少ない(海岸清掃ボランティア等)。
・ 公園等での生物(水鳥、ネコ、鳥など)への違法な餌付け。
・ 生物多様性に関する情報を知る時間と金がない。
・ 専門家の意見を聞いたことがない。
・ 昆虫や野草が年々減っている。
・ 大雨による河川の氾濫。
・ 無計画な土地の開発。
・ 河川敷の不法占拠。
・ 海岸のゴミ。

Q7: 千葉市では、水環境や生物多様性を守る取組みとして、次のことを市民協働で行っています。現在あなたが参加している、または今後参加してみたいと思う取組みを教えてください。

【選択肢補足】

※5 身の回りの生き物をスマートフォンで撮影し、ちばレポ(My City Report)アプリにて投稿。後日、市から種名の確認結果が送付される仕組み。

※6 市長からの委嘱をうけ、河川又は海域における生き物調査や水質調査、環境美化などの実践活動を実施するとともに、地域住民主体の活動を促す。

※7 絶滅危惧種であり、市の鳥に指定されたコアジサシを保護するため、検見川の浜において、砂れき地の清掃や草刈りなどの管理やロープ柵設置などを行っている。

【その他 主な意見 (15件)】

・ 「観察会」のような集まりではなく、立て札(説明文)のように、いつでも気軽に知識を得られる取組み。
・ 川沿いのゴミ拾いボランティアの募集があれば参加したい。できれば日中で。早朝は参加しにくい。
・ 河川や海での釣りや潮干狩りの許可制にして違法漁業や採取を見つけ次第撮影して通報する。
・ 生物多様性を知る食材を使ったクッキングイベントの開催。
・ 公園を周辺住民の手づくり維持管理活動を実施。
・ 検見川の浜のビーチクリーンに参加している。
・ 千葉市動物公園のボランティア活動。
・ 草野水路沿い遊歩道の清掃活動。
・ 近辺の公園、河川での自然観察。
・ 千城台野鳥観察園での環境観察。
・ 千葉市動物公園とのコラボ。
・ 千葉市の森林の健全化。
・ わからない。

Q10: どのようなことをして過ごしましたか。

【その他 主な意見 (22件)】

・ 通り道だっただけ。(11件)
・ ウォーキング。(3件)
・ お花見。(2件)
・ 移動時の通過。買い物のための駐車。
・ 谷津田の保全活動と川の関係の講義。
・ 魚が透けて見えるのを見ていた。
・ そばに居ること。
・ ゲートボール。
・ 歴史散策。

Q14: (Q11～Q13のうち1つでも「いいえ」と回答した方)
主にどのようになれば千葉市のかわまち空間は魅力的になると思いますか。

【その他 主な意見 (48件)】

・ 車の駐車場が整備されたり、公共交通機関を使っていけるのかの情報の提供があること。(6件)
・ 川の現状を知らないので回答できない。(6件)
・ 安全な歩道がある。ロードサイクルとの区別のある歩道があると良い。(5件)
・ 無料の駐車場があるなど、アクセスが良いと行きやすいです。(5件)
・ 場所を知らないなので、広報等でアピールが必要。(5件)
・ 行ったことがない川なので課題がわからない。(4件)
・ 安心気軽に使えるトイレがある。(3件)
・ 川沿いの安全性。(2件)
・ 藪になってて入れない箇所がかなりあって見通しが悪くなりごみ投棄や安全上の原因になるのでそこを解消する。
・ 日陰が多い、屋根がある、夏場以外も日差しや気温が酷くなってきており、子供が熱中症にならないか心配。
・ 河口付近に芝生エリアの造成、集客できる広い公園スペースの確保。見通しの良い安全な散策コースの整備。
・ 水だけでなく、川沿いの道も雑草やゴミが除去されているよう整備されていてほしい。
・ 花見川、新川はサイクリングロードを繋ぎ安全で快適に行き来できるようにする。
・ 河川ではないが、誰もが行く千葉公園の池の水やにおいがきれいだと興味がわく。
・ 禁煙にしてほしい。喫煙所は設置しないでほしい。
・ 写生大会、写真撮影会などのイベントの開催。
・ 人が集まると汚れるのでは。
・ 花がたくさん見られる。
・ 河川敷がある。
・ 水が汚い。

Q20: 市が「ウェルビーイング指標」を今後のまちづくりに活用していくにあたり、市民の皆様とどのような情報共有が有効だと思いますか。

【その他 主な意見 (10件)】

・ わからない。(2件)
・ 市民からアンバサダーを募ってSNSなどで各々の広報してもらおう。
・ 指標を満たす企業等への助成金等、知る意欲を促進する施策。
・ 上から地域にアプローチしても効果は薄いのでは。
・ 内容を把握しづらく、参加したくない。
・ 町内会活動との連携。
・ 街頭への掲示。
・ 地域活動。
・ 募集。

Q23: (Q22で「はい」と回答した方)
 その方はごみ出しに係る作業はどこまで行うことができますか。世帯に複数人いる場合は、主に
 ごみ出しに関する作業をする方についてお答えください。

【その他 主な意見 (5件)】

・	おひとりもしくはご夫婦で住まわれているが、ゴミの分別ができてるかはわかりません。ゴミ捨ての際に見かけるので詳しくはわかりませんがゴミ捨てが辛いと仰ってました。
・	定期的に朝起きられない病気のため、ゴミ出し時間の幅を広げてほしい(夜や深夜のゴミ出しなど)。
・	ヘルパーの方が来ているので、どの程度出来ないのかはわからない。
・	回収日の設定、回収日を増やして欲しい。

Q28: 高齢者、障害者等のごみ出しに関する困りごとはありますか。また、今困っていない方は将来困るかもしれないと思うことはありますか。

【その他 主な意見 (51件)】

・	ゴミ袋が高い。(3件)
・	親戚が四街道に住んでいますが、四街道では、ごみが出せない高齢者は市が家までゴミを回収しにきてくれるそうです。千葉市でも同じように回収して欲しいです。
・	独り暮らし高齢者が日々の室内掃除が体の老化による不自由により億劫になって、だんだん室内がごみ屋敷となり、ごみ出し以前にごみを溜め込むことの懸念。
・	要介護・要支援の認定を受けていなくても、ゴミ出し支援が必要と感じる人が近所に何人かいる。こうした人にも市の支援を受けられるようにしてほしい。
・	ペットボトルをポリ袋にまとめて出すことが禁じられているため、十数回以上階段を登り降りして少しずつ運ばなければならず負担が著しく重い。
・	子供がいる春休みはゴミ出しステーションへ持って行くのが難しく、部屋に溜めがち。こどもを放置して出しに行くわけにもいかないと思うので。
・	高齢化(疾病や認知症)により、分別や収集日を守ってゴミ出しができない人が増える。ごみステーションの管理ができなくなる。
・	生ゴミは匂いなど衛生面とプライバシーの面で、誰にでも頼めるものではないと感じます。排出までの保管場所も難しいです。
・	捨てにくい不用品を簡単に捨てる仕組みがあると、高齢者のゴミ屋敷状態の住まいも変わるかも。捨て方やこしすぎる。
・	粗大ごみ収集車が自宅前まで来てくれず、有料業者に頼むしかない。不公平な状態が何十年も放置されたままです。
・	体が不自由になったら、粗大ごみ等の大型のゴミはドア前までとりに来てもらえると助かる(集合住宅も)。
・	ゴミ袋代をケチって、ゴミステーションで他所の家のゴミ袋を勝手に開けて入れてしまう方がいます。
・	マンションだがゴミ出しの場所(マンションの決まった場所)まで外を歩かなければならず、遠い。
・	粗大ごみは、もはや自分では無理で家に置いてある。新聞などはまとめず可燃ごみで出している。
・	分別の方法がわからないものがある。収集してもらえないものが溜まっていき、片付けられない。
・	燃えるゴミ、燃えないゴミ、有害ごみの等の分別が分からないものが将来あると困る。

・ ゴミ出しルールの悪さがあります。高齢者の問題ではなく、住む人のモラルの問題。
・ コイル使用のソファや、家庭菜園で使った土を捨てる場所がなくてとても困った。
・ ゴミが貯まってくると虫やカビや異臭など自分自身だけでなく近隣の迷惑になる。
・ ゴミステーション管理担当(月ごと交代)の責任履行が困難になるかもしれない。
・ ゴミ収集場までの道が車通勤の抜け道になっており、身の危険を感じる時がある。
・ ゴミ集積所が遠い。行く途中に集合住宅用の集積所が何カ所もあるのに使えない。
・ 困りごとはないが、いざとなったら行政を頼れる制度があるのはいいと思う。
・ ペットボトルの日に、買い物した日にプラスチックが出せると良いと思う。
・ カラス、野良猫対策で網をきちんとかけなければならないので大変。
・ 知らなかったし困っていないが、できることがあれば協力したい。
・ 朝出しが間に合わない事がある。夕方出せるようにしてほしい。
・ 粗大ごみ等の処理(家からの搬送等)が難しくなるかもと。
・ 地域の要望で収集時間を遅くしてもらったと聞いています。
・ ゴミ収集の時刻にばらつきが見られる(特に生ゴミ)。
・ カラス等がゴミを荒らすので、ゴミ当番が負担になる。
・ 燃えるゴミ収集日が週2日では、公衆衛生上に問題。
・ ゴミ出しのルールを守らない。分別しないで出す。
・ 可燃ゴミ出しの手伝いに毎週実家に行っている。
・ ゴミステーションが汚く、イメージが悪い。
・ マナーを守らないゴミ出しをする方がいる。
・ ゴミ箱入れるストッカーに入りきらない。
・ 燃えないゴミの収集頻度が少なすぎる。
・ 加熱式たばこの回収先が近くにない。
・ 収集ボックスがいっぱいになり汚い。
・ 選定チップ機の貸出しがなくなった。
・ 分別が細かくて分かりにくい。面倒。
・ ゴミ袋サイズ15L作成希望。
・ 乳児がいてもゴミ出しは大変。
・ ゴミ袋を無料にして欲しい。
・ 粗大ごみが大変。
・ 粗大ごみの運搬。
・ 当番ができない。